

人と人との絆 次世代につなぐ協同の輪

# Ever Green

11  
2017  
Vol.285

|特集| 自己改革 ご利用いただけるJAに!





## 耕作放棄地生かして仲間と野菜栽培を

川中島町御厨 林忠義さん

今月の  
目次

### 第5回フォトコンテスト入選作品

「冬支度高山に雪のたより」 宮澤政夫



表 賞 優良賞

撮影場所 大岡

講 評 レトロ感があり、タイミングがよく、構図もよくまとまっています。二人の日常・仲睦まじさを感じる作品です。

目次

Green Spot 人	2
Green Topics JA	
名古屋で初開催!	
りんご・きのこトップセールス	4
Special Issue 特集	
自己改革ご利用いただけるJAに!	8
Green Topics 協同	12
Green Topics おたより	14
Green Information 農	16
Green Information JA	18



荷づくり作業に真剣な林さん



出荷を前にしたサトイモ

### “自由”な農業を楽しむ

川中島町御厨の林忠義さんは就農5年目の64歳。「もも」「米」を妻と栽培して共選所へ、また、共同作業4人と「野菜」を栽培し、A・コープ店直売所や市場等へ出荷しています。秋の深まりとともに、主力の「サトイモ」が収穫の最盛期をむかえ、連日A・コープ直売所へ、数にして50袋から100袋もの出荷をすすめる忙しい毎日です。

林さんは、市場に35年間勤務。早期退職し、1年間長野市農業公社に勤めた後、本格就農しました。兼業農家として知識や経験を積んできている中、ももの栽培には地域の農業組織「御厨キラキラクラブ」に属して技術を磨き、野菜栽培には、市場で「野菜」一筋に担当してきた経験をもとに、栽培技術や販売にかかる知識、培った人脈を最大限栽培に生かしています。農業の魅力は、「自由」であること。「覆われるのとは違い、自分が“長”になって、自分で考えてすすめることができるし、時間のくり方も自由。もちろん、責任はあるけど」と、会社勤めの時とはまた違った責任や生活リズムの中、農業や趣味のゴルフをバランスよく楽しんでいます。

### 耕作放棄地を活用して共同作業

就農時の経営は、父から継承した「もも」を主体にと考える中、長野市農業公社勤務時の縁で、耕作放棄地の有効利用の話が持ちかけられたことから、市の制度を活用し、2年間で250アールの耕作放棄地利用に着手。その広大な面積から法人化を検討し、同公社勤務時に出逢った510ファームの後藤貴史さんに相談。後藤さんの後押しがきっかけの一つとなり、林さんは「川中島八四ファーム」を立ち上げました。「農業以外に収入源があること」を条件に共同作業者を募り、5人が参加。耕作放棄地の整備、特に「草退治」に時間をとられつつも、共同作業をスタートさせました。市場という立場で農業分野に関わってきた経験は、営農計画を立てる上で、「販売情勢や売れる品目・品種を見極め構成し、販売拡大につなげる」面で、大いに力を発揮してきたとのこと。中でも「サトイモ」は、「1kgあたりの単価が高い」ことや、面積を生かして量をつくることで「長期間販売できる」と70アールのほ場で栽培し、採算確保にもつながるファームの主力品目に成長しました。

共同作業の利点は、「各々が培ってきた才能・経験が要所で生きてくる」こと。販売に精通する林さん、パソコンが得意なメンバーなど、その経験を生かして作業をすすめています。「あとは(農業)機械がいじれる人が来たら完べきなんだけどな」と笑う林さんは、継続的に「メンバー募集」を行うとともに、共同作業者の手取り向上に努めているそうです。

### 地域の仲間と“共同”めざして

これからの目標を聞くと、「野菜のほかにも地域の仲間と“もも”の共同作業体制をつくりたい」という林さん。野菜の共同作業が軌道に乗ってきた3年ほど前からこの構想を持ってきました。「例えば、防除(消毒)をするにも、同じ機械を使って担当者一人が回って作業の方が効率良い。ただそれには、圃地がまとまっていることが必要だから…地域の周りの人が、たとえ一人でも二人でも賛同して貰えば、“言いだしっぺ”として、前向きにすすめたい」とニヤリ。「実現できるかは分からないけれど…」とは前置きするものの、林さんはその大きな構想へ、定年を迎える周囲の農業者に働きかけ、“仲間”づくりをすすめています。

#### プロフィール

名 前	……林 忠義さん
年 齢	……64歳
営農地域	……川中島・小島田・松代
栽培品目	……もも・米・野菜(サトイモ・ニンジンほか)
農業従事者	……本人・妻・共同作業者
主な出荷先	……直売所・JA共選所・市場

## 名古屋で初開催！りんご・きのこトップセールス



「生産者のたゆまぬ努力でできた農産物の取扱拡大を願いたい」と呼びかける滝澤常務

「りんご」の出荷最盛期と「きのこ」の最需要期にあわせ10月24日、愛知県名古屋市場中央卸売市場北部市場で、「りんご・きのこ」の合同トップセールスを行了しました。



3種のりんごの試食に手を伸ばす市場関係者

生産者の想いを届けた  
竹内りんご部会長◎と島田きのこ専門委員長◎

会場は、同市場内セントライ青果(株)の果実セリ場前。滝澤常務をはじめJA役員、竹内利広りんご部会長、島田政修きのこ専門委員長、JA全農長野が市場関係者を前に、日頃の取引への御礼と、さらなる取扱の拡大を要請しました。

あいさつ後には、「秋映」「シナノスイート」「シナノゴールド」の試食と、「えのきたけ」「ぶなしめじ」「なめこ」をふんだんに使った「きのこ汁」をふるまい、食味をアピール。市場関係者からは、「うまい」「セールス時期がよく、味比べができる」との声や、「生産者や産地の情報を知ることができると良い機会だ」などの評価が聞かれました。竹内りんご部会長は、「市場からダイミングよく出荷して欲しい」という要望がある中で、生産者は熟期を見極めしっかりと味をのせて出荷したいという想いがあるので、情報共有で連携を取り、グリーン長野の農産物は「うまい」といつてもらえるように販売につなげていければいい」と連携販売に意欲を見せていました。

## トルコ需要に 대응



荷姿を確認する生産者

花き部会トルコギキョウ専門部は、篠ノ井の東部青果物流通センターで10月10日、「トルコギキョウ」の出荷講習会を開きました。生産者9人が参加し、販売情勢と出荷規格、出荷の注意点を確認しました。観合産地の出荷が終盤を迎え、当JAの出荷増に期待が高まっていることをふまえ、規格や需要にあう荷造りをすすめることを再確認しました。島田武専門部長は、「高値が狙える年だと聞いたので、今日学んだことを生かそう」と呼びかけました。

## 中生種から晩生種へ りんご出荷リレー続く

10月に入り、長野県オリジナル品種のりんご「秋映」「シナノスイート」の選果がすすみ、下旬には「シナノゴールド」の出荷が始まりました。

### 仕上がり・市場評価上々

シナノスイートの出荷は10月6日からスタートしました。各センターでは3連休後から生産者の収穫が本格化し、選果がすすんでいます。収穫期に雨が続く中でしたが、着色良く、味ものつてきているなど、仕上がりは上々。市場関係者からは「特にいい品物が出てきているので、期待が大きい」と評価の声が寄せられています。今年は5万ケース（1ケース10kg）の出荷を10月末頃まで予定しています。



厳格な選果がすすむ(信更果実流通センター)



「地色」を確認(西部青果物流通センター会場)

### 慌てず収穫すすめて

シナノゴールドの選果が10月20日にスタートすることにあわせ、J Aでは13日から18日まで9会場に出荷講習会を開きました。講習会では、出荷規格のほか、販売情勢にあわせた出荷のタイミングを営農技術員が説明。産地や品種間の競合を避け、安定した価格で販売をすすめることを視野に、「収穫を慌てず、適期収穫をすすめること」を確認しました。12月中旬まで出荷が続く、3万7千ケースを出荷する予定です。

## 台風に負けず長芋の収穫スタートへ！

特産である「長芋」の出荷が目前にせまる10月中旬。台風の影響が発生する中、産地維持・手取り確保へ出荷準備をすすめています。

### 生産者大会で方針確認

出荷を前に、野菜部会根菜専門部は10月13日、松代町のサンホールマツシロで、「長芋生産者大会」を開きました。生産者、J A、長野農業改良普及センターら50人が出席。生育状況や販売情勢、方針を生産販売部が説明。契約栽培による手取りの確保、J Aの各種イベントや贈答対応による販売対策をすすめていくことを改めて確認しました。



販売方針について確認する生産者



選別基準について説明を受ける生産者ら

### 講習生かして出荷を

27日には、松代農業総合センターなど2会場で目揃会を開催しました。センター会場には生産者ら40人が集まり、営農技術員が、長雨への対応、出荷規格や選別の注意点を説明しました。塚田民雄専門部長は「講習内容を参考に出荷していこう」と呼びかけました。

## 健康・交流づくりの場に！グリーンカフェ活性化

J Aは、65才以上の組合員・地域住民を対象に、健康増進・介護予防を目的に「グリーンカフェ」を開き、高齢者支援に取り組んでいます。

### グリーンカフェ若穂オープン

J Aは10月26日、若穂地区で「グリーンカフェ」をオープンしました。組合員・地域の要望に応え、地区のJ A運営委員らが中心となって企画。若穂ふれあいセンターを会場に40人が参加して、「てんとららムシ体操」等に挑戦しました。初開催を楽しみにしていたという女性は、「これからもぜひ続けて欲しい」と要望していました。



イスに座ってできる体操に挑戦



みんなでお手玉に挑戦

### 小学生と交流で若返り

コミュニティプラザ川中島で開く「グリーンカフェ」に10月10日と24日、長野市立川中島小学校4年生児童が訪れ、参加者の交流講座が開かれました。高齢者との交流を望む児童の声により実現。児童が考えてきたオリジナルのゲームやイベントを楽しみました。参加者の女性は「ほんとに楽しい。若返った気分」と笑顔でイキイキと交流していました。

## 米づくり大詰め！農業身近に感じて

### 「連携酒」づくりへ

#### 酒米刈り取り

J A、長野市、NPO法人銀座ミツバチプロジェクトは、大岡で10月1日、酒造好適米「ひとこち」の稲刈りを行いました。3者と篠ノ井の酒造店が連携してオリジナル清酒「積善GINZA」を造り、J Aや長野市、銀座との「縁」のPR、大岡地区の活性化につなげる2年目の企画です。参加者40人が大きく育った稲を手刈りしました。参加者は「自分たちがつくった米がお酒になるのは、愛着がわき、農業も身近に感じた」と話し、作業に汗を流していました。



「久しぶりの農作業」に汗する銀座からの参加者

### 昔ながらの農作業体験

J Aと更級農業高校が小学生親子を対象に開く「親子ふれあい農業塾」を10月9日、川中島町の水田で開き、13組が参加しました。参加者親子が力をあわせ、もち米「モリモリモチ」の稲刈りをしました。子どもたちが稲を手刈りし、保護者が稲を結束するなど作業を分担し、短時間で作業を終えました。28日は脱穀作業。高校生のサポートのもと、子どもたちは「千歯こき」や「足踏み式脱穀機」をつかった昔ながらの農作業に挑戦しました。



「千歯こき」で脱穀作業

## 冠試合でPR

J Aは10月29日、篠ノ井の南長野運動公園Uスタジアムで開かれた「A C長野パルセイロ対ブラウブリッツ秋田戦」で、冠スポンサーを務めました。あいにくの雨の中、会場では、「A C長野パルセイロ」の文字が浮き出たオリジナルりんごを先着500人に、また試合用のりんごを配布。さらには、りんごの詰め合わせが当たる抽選会も行いました。観戦客は、「とてもおいしいりんごをいただき、うれしい」と笑顔を見せていました。



当選者にりんごを贈呈



多くの来場者が訪れるJAブース

## 長野市イベントでPR

J Aは10月21日、長野市若里のピックハットで開かれた「2017長野市農業フェア」に出店しました。会場ではりんご三兄弟やなしなどの果実、キャベツや長芋などの野菜、また、きのこセットも販売。りんごの試食やきのこ汁もふるまいながらPRしました。

J Aでは、行政と連携した消費宣伝イベントやトップセールスを開催するほか、長野市主催のイベント等にも積極的に協力し、農業や農産物のPRに尽力しています。

## 花栽培の基礎学ぶ

「グリーン農業講座」では10月14日、今年度からカリキュラムに導入した「花き栽培」について現地講習をしました。



トルコギキョウ栽培を学ぶ

## 歩いて古墳めぐり

「組合員健康企画」では10月11日、7人が参加し、松代町の大室古墳群を歩きました。



健康増進めざしてウォーキング

## 農産物を贈呈

20支所で10月13日、年金支給日にあわせて「ご来店感謝デー」を開きました。



感謝を伝えて農産物を贈呈(共和支所)

## ゴルフを楽しむ

29年度にJ A共済に新規加入をしていただいたご契約者様を対象に「共済新契約者ゴルフコンペ」を開きました。



ボールの行方を伺う参加者

# 自己改革 ご利用いただけるJAに!

JAでは、平成28年度から30年度の中期計画に基づき、「農業所得の増大」と「地域社会への貢献」をめざす「JA自己改革」に取り組んでいます。今回の特集は「組合員・地域みなさまにご利用いただけるよりよいJA」になるための「自己改革」について、JAの根幹である農業施策を中心にお伝えします。

## 1 JAがめざす事業運営

JAは、農業者を中心とした「組合員」の「営農と生活を守りより良いものにするため」に、また、地域を発展させていくことを目的に組織された「協同組合」です。協同組合とは、同じ目的をもった個人や事業者が集まって組

合員となり、互いにつながり、助け合い、互いを高め合う「相互扶助」を核にしています。JAは相互扶助の姿勢で、「農業」を軸にした協同組合として、組合員の意見に基づいた組合員のための事業を展開しています。

## 2 ご利用いただかなければ意味がない!

JAの特徴として、JAの組合員は「JAの運営者」であるとともに、「JAの利用者」であることが挙げられます。運営者であり、利用者である組合員みなさまのため、JA役職員は、常にみなさまの目線に立って、みなさまのための事業を続ける役割を担っています。


組合員みなさまがJAをご利用いただくこと、また、JA役職員がみなさまのために努力することで、「組合

員の営農と生活の向上」や「地域活性化」につなげることができる組織が「JA」です。組合員みなさまのご利用が減り、結集力が弱まると総合事業をすすめるJAとしての機能を発揮することができず、JA組織の根幹を揺るがします。組合員みなさまがJAの利用を通じ、JAに集結していただくことが今、何より必要です。

## 3 JA自己改革の背景と必要性

JAは、これまで一貫して、地域の農業者、地域住民とともに歩み、環境の変化に応じて自ら改革をすすめ、今日の姿で地域に在り続けています。

現在の「JA自己改革」とは、政府(規制改革推進会議)が推し進める「農協改革」に対し、組合員の声に基づき、自らが事業や運営を点検し、自らの創意工夫で改革することをいいます。

政府の農協改革は、の通りで、これらが実行されると、総合農協としての機能が発揮できなくなり、これまで培ってきた組合員の営農や地域社会に影響を及ぼす恐れがあります。

これに対し、「農業」のための、そして「地域」に根差したJAであるためには、引き続き、組合員の声をもとに、自ら組織・事業の改革・革新に取り組むことこそが、「自主的な協同組合」としてその使命を果たすものと考え、JA独自の「JA自己改革方針」を示しています。

### 政府(規制改革推進会議)による「農協改革」

- ① 農協法上の中央会制度について、現行制度からの新たな制度移行
- ② 全農・経済連が株式会社に転換可能となるよう法的に措置
- ③ JAの信用事業を農林中金・信連に譲渡し代理店化
- ④ 理事の過半数を認定農業者と販売や経営プロへ見直す
- ⑤ JA・連合会の分割・再編や株式会社、生協などへの転換が可能
- ⑥ 准組合員の事業利用について、一定のルール導入を検討

## 4 JAグリーン長野の自己改革方針

JAの自己改革方針は、平成28年度から30年度の「中期計画」にもとづき、『農・くらし・共感・JAをつくる』ことに重きを置いた計画を着実に実践し、何より組合員・地域みなさまのご理解・ご賛同を得ることで、「JA自

己改革」の目標である「農業所得増大」と「地域社会への貢献」につなげていくものとしています。JAでは県下でもいち早く改革に取り組み、その成果も徐々に表れてきています。



# JA自己改革の注目施策

組合員みなさまの声をもとにした「JA自己改革」の重点的な内容、中でもJAの根幹である農業施策について、どんなことをやっているのか、また、みなさまにもたらす効果を報告します。



## 農作物を高く売ってほしい!

改革  
施策

### トップセールス・消費宣伝会の開催

市場販売  
対策

市場・実需者に対し、JA農産物の取扱拡大を要請することを目的として宣伝の機会をもつ。JA役員、生産部会が率先し行う。

- トップセールス
- 宣伝会
- 消費拡大対策活動
- 販売促進会議

消費者  
対策

消費者に対し、JA農産物のPRを行うことを目的として行う。JA・生産者・行政が連携してすすめることで、PRや効果の拡大をはかる。

- 青壮年部、生産部会等「生産者」による対面販売
- 行政と連携した県外向け宣伝会
- 地元サッカーチームを通じた若年層に向けた販売会
- 協同組合(生協・グリーンコネク)と連携した販売会・販路確保

事業  
成果

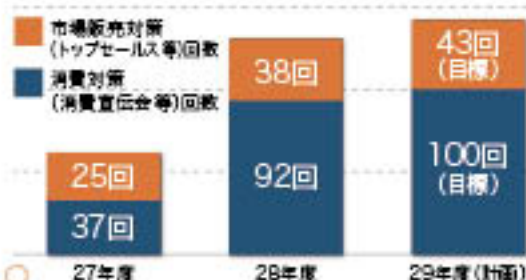
- 「JAグリーン長野」名の周知拡大
- 販路・取扱量の拡大
- 市場と信頼関係を築いた販売
- 生産者と消費者をつなぐ

生産者にもたらす  
効果

- 生産販売高向上による生産意欲の向上



### トップセールス・消費宣伝会回数推移



### トップセールスや消費宣伝に対する市場の反応

- 生産者やJAの「生の声」が聞けるので販売の参考になる。
- 生産者の顔を見て説明も聞けるので良い機会だ。

改革  
施策

### A・コープ内直売所をはじめとした直販の強化

直販  
体制

直販(直接販売)とは、「市場外流通」といわれる販売網のこと。JA運営の直売所や他社スーパーマーケット内直売コーナー、イベント等で「生産者の顔が見える販売」につなげる。また、「消費者と農業者の架け橋」も担う。

直売所  
運営

JAは、A・コープ3店舗(松代・ファーマーズ篠ノ井・ファーマーズ南長野)内に直売所「グリーンスマイル」を運営する。生産者は直売会に属し、個人名で販売することで手取り向上につなげており、また、栽培技術・品質の向上、出荷意欲の向上にも寄与し、会員数・販売高はともに伸張しつづける。

JAでは、さらにこの躍進に応えるべく、ファーマーズ南長野店の開店、ファーマーズ篠ノ井店の改装等の設備投資等を行い、生産者のバックアップ体制を強化している。

### 直売会員の推移



生産者にもたらす  
効果

- 生産者手取り向上、年間を通じた収入確保
- 販売ロスの削減
- 栽培品目の拡大



### 直販の売上高とA・コープ直売会の売上推移



毎年直販は伸張し、中でもA・コープ直売会の売上が大きな割合を占める。同直売会は、単純計算で直売会員一人当たり70万円、1人で1千万円以上の売り上げを誇る人もいる。

事業  
成果

- JA生産販売高の伸張
- 担い手の確保、育成



# JAが先頭に立って農業を守り、盛り上げていくべき!

改革  
施策

## JA農業開発事業等の補助制度の推進

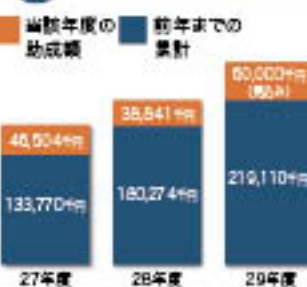
農業開発  
事業目的

地域農業振興と力強い農業づくりをめざし、生産振興・農家支援対策を目的として、平成21年度から基金「農業開発積立金」を造成。果樹、野菜、花き、きのこ、そのほか振興品目について対象事業を選定し、毎年新たな事業内容を追加し、予算規模の増額をはかっている。

### 農業開発積立金による延べ支援戸数



### 助成額推移



JAは行政の事業では行き届かないきめ細かな補助を行い、生産意欲の高い農家を支援し続け、振興につなげる。

主な  
助成事業  
①

### 高品質安定生産対策事業(果樹)

果樹品目栽培にあたり、必要な資材や施設、振興品種や新品種の導入について生産者個人を対象に助成。

①を活用することで

生産にかかる経費**30%削減**へ

主な  
助成事業  
②

### 野菜花卉振興対策事業

新品目・新品種の導入・普及や、新規でハウス・ハウス設備を建設・設置するための費用を助成。

②を活用することで

生産にかかる経費**30~40%削減**へ

主な  
助成事業  
③

### 新規就農等担い手対策事業

55歳以下の新規就農者を対象に、既存の農業開発事業に補助率を上乗せし、助成。

③を活用することで

生産にかかる経費**50%削減**へ

事業  
成果

- 各戸の生産経費の削減
- 新規就農者・担い手の確保と経営安定

生産者にもたらす効果

- 生産品目・量の拡大
- 担い手の確保・参入



改革  
施策

## 営農指導體制の強化 栽培講習会・出向く営農指導

生産者にもたらす効果

- 栽培技術の向上
- 品質の統一・向上



営農指導  
体制

営農指導事業は、農業経営の技術・経営指導、農畜産物市況の情報提供、新しい作物や技術の導入など、組合員の営農支援のための活動を営農技術員が中心となってすすめている。営農指導員数は正組合員戸数250戸に1人の体制。

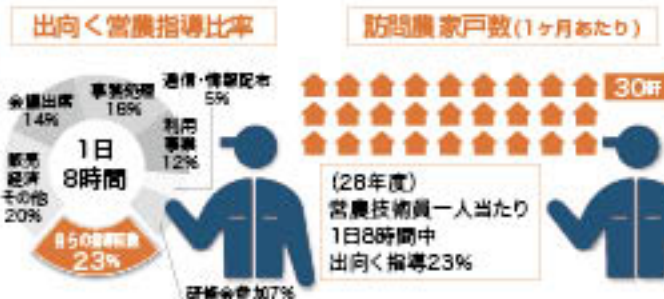
農家向け  
栽培講習会

主に生産部会に所属する部会員生産者を対象に、生育状況にあわせて栽培品目ごと、地区や流通センター・共選所それぞれで開く。

### 年間のべ900回開催

農業者の減少がある中で、過去から開催数を減らさず、地区ごと開催。出席者は1人から100人以上にも対応し、開催回数は年間900回にもものぼる。

出向く  
営農指導  
実績



### より手厚い指導に向けて

月により、またその年(月)の自然災害等によって、出向く営農指導回数は大きく異なります。日常の指導では現場を見て農家のお話を伺うことを大切にするとともに、有事の際は、一軒一軒まわり、きめ細やかな対応をめざしています。

担い手  
支援

グリーン農業講座・果樹セミナー等 広く開かれた農業指導  
新規就農(予定)者、定年帰農者に向けた農業講座・果樹セミナーを開き、組合員に限らず、組合員以外を対象にして、担い手の育成につなげる。

農業講座参加者数  
27年度実績・190人  
28年度実績・194人  
29年度計画・200人

この中から流通センター・共選所への出荷をスタートさせた人、また、組合員加入し、直売会に入会、出荷を始めた人もいます。また、地域農業への理解促進の場にもなる。

改革  
施策

## 農地の有効活用・継承

農地維持  
農地継承

JA子会社ジェイエグリーンが、耕作放棄地・遊休農地化の防止に向けて、農産物を栽培。樹園地リース事業も行い、農地継承にも取り組む。

事業成果

- 10ヘクタールの農地有効活用
- 農地の荒廃・遊休化の未然防止
- 担手への農地継承とその経営安定化

## 29年度導入施策

施策  
内容

### 地域農業振興対策積立金の活用

組合員が共有で利用するJA施設の整備についてかかる費用を積立金から充当する。これによって受益者負担を軽減する。

生産者にもたらす  
効果

### ●生産者負担の軽減



## 農協の資材は高い!

改革  
施策

### 生産資材(肥料・農薬)の 価格引き下げ

生産者にもたらす  
効果

- 生産コストの低減化
- 資材ロスの削減

価格  
改革

施肥・防除基準を基本とした年特予約運動と、肥料・農薬の重点品目の設定による価格の引き下げを行う。

事業  
成果

- 肥料11品目、農薬34品目を重点品目とし、通常価格比から3~8%引き下げ
- 農薬重点品目のうち12剤について、通常価格比で総額約600万円の引き下げ

一例:肥料

(価格:税込)

品目	品名	28年予約価格	29年予約価格	値下げ価格	値下げ率
野菜	BBやさいN450	2,560円	2,270円	△290円	11.3%
野菜	BBNK追肥20号	1,470円	1,250円	△220円	15.0%
果樹	果樹専用有機72	2,620円	2,370円	△250円	9.5%
果樹	果樹の力	2,750円	2,660円	△90円	3.3%
水稲	水稲一発肥料	2,570円	2,190円	△380円	14.8%
水稲	008コシヒカリ専用	2,460円	2,080円	△380円	15.4%

一例:農薬

(価格:税込)

品名	通常予約価格	年特予約価格	特別店頭価格
アーデントフロアブル	3,840円	3,380円	3,680円
オンリーワンフロアブル	1,930円	1,700円	1,990円
バリアート顆粒水和剤	3,440円	3,300円	3,680円
ベルコートフロアブル	3,730円	3,280円	3,780円
モスピラン顆粒水溶剤	3,550円	3,350円	3,680円
ICポルドー66D	1,490円	1,350円	1,520円

改革  
施策

### 利用高奨励による助成制度 JA総合ポイントサービス付与倍増

生産者にもたらす  
効果

- 生産コストの低減化
- 生産量拡大

付与基準  
変更

- 総合ポイント付与基準を1,000円につき1ポイントから2ポイントへと倍増
- 利用高奨励金の対象最低金額を20万円以上から10万円以上の利用者へと拡大

事業  
成果

- 生産資材費削減による生産者負担の軽減
- JA利用率の向上



掲載内容は、改革の一部であり、常に内容を濃く、良いものへと強化するとともに、みなさまの声をもとに、より「組合員のためになる」改革の実践に取り組みます。



## 常に組合員目線に立った施策でみなさまにご利用いただけるJAへ

JAは、組合員・地域のみなさまに、JAのさまざまな事業をご利用いただくことで、「組合員の営農と生活の向上」と「地域活性化」に貢献することができます。

JAは、組合員・地域のみなさまのお役に立てる事業展開をお約束します。ぜひ、積極的なJA利用をお願いします。

組合員みなさまのためのJAであり、ご利用いただけるJAであり続けるために  
JAグリーン長野は自らの手で“JA自己改革”をすすめていきます。

JAは組合員・地域のみなさまと協同の

わ

をつなぎます

女性部



### 活動の活性化へ 一泊県外視察研修旅行開催

女性部は10月5日・6日、年に1度の大会「一泊県外視察研修旅行」を開きました。県外の農業・くらしに関わる施設等の視察・体験を通じ、活発な女性部活動、また、女性部員間の交流を深めることが目的。部員116人と滝澤常務らが参加し、岐阜県へと向かいました。このうち、同県中津川市の「ちこり村」では、ヨーロッパ原産の野菜「ちこり」の説明や試食、生産ファームによる地元農業の活性化への取り組み等を聞きながら施設を見学。女性部員は、「なかなか真似できることではないけれど、取り組みはすばらしい」と感想を話しました。

長良川温泉では、屋形船で鞆を観光しながら部員間交流。「総支部が違うと交流の機会が少ない。今回初めて話した人もいて、楽しい時間を過ごせた」と笑顔を見せていました。



「ちこり」を使った料理を楽しむ昼食会

### 農作業指導で農業への理解促す

青壮年部松代支部は10月3日、長野市立豊栄小学校5年生へ、稲刈り指導を行いました。児童7人、青壮年部員5人、地元住民らが参加しました。まず青壮年部員が鎌の持ち方や稲の刈り方、束ね方を説明。児童1人につき、青壮年部員ら大人が「師匠」として就き、協力しながら作業をしました。児童は「師匠に分かりやすく説明してもらえたので作業が早くすんだ」と笑顔。大沢雄一支部長は、「日々食べる米について、栽培過程から学んで、改めて米や農業の大切さを知ってもらうとともに、この体験を貴重な思い出として心に残してもらえれば嬉しい」と話しました。

このほか、同支部は長野市立東条小学校でも稲刈りや脱穀の指導を行うなど、食農教育活動に尽力しています。



協力して稲をまとめる青壮年部員と子ども

### 軽井沢でグリーン長野を宣伝

青壮年部は10月7日・8日、軽井沢町の軽井沢プリンスショッピングプラザで出張消費宣伝会を行いました。青壮年部とJA生産販売部職員らが現地を訪れ、3連休にあわせて観光に訪れた客らに、旬であることや「グリーン長野産」をうたってPRしました。

販売した農産物は、りんご「秋映」「シナノスイート」をはじめ、ぶどう「シャインマスカット」、キュウリなど。青壮年部員が試食を配り、品種や味の特徴を説明しました。りんごを試食した観光客は「とてもおいしい」と購入。青壮年部員は「おいしい」と反応が返ってきて、とても嬉しいし、購入者も多くて、手ごたえを感じている」と話していました。



店頭で旬の農産物を販売・PRする青壮年部員

## Hello! グリーンコネクト

グリーンコネクト協定先3JAから  
キラリと光る話題をお届けします!

鹿児島

アグリスクールで  
エコスイーツ作り



女性部員も子どもと  
パフェ作りを楽しむ

大阪

農業塾(担い手サポートスクール)  
受講生へ修了証!



JA役員・講師を交え、  
開講式での記念撮影

近江

知事が若手農家と意見を交わす  
「こんにちは!三日月です」



回答する三日月知事

グリーン鹿児島谷山支店で10月21日、参加者と女性部、関係者30人がエコスイーツ作りやダンスなど仮装してハロウィンパーティーを楽しみました。

今回は、親子で楽しめるダンスやよく飛ぶ紙飛行機作りのおと、宮農指導員がカボチャの歴史や種類、クイズなどを交えた勉強会を開きました。また、パフェ作りではエコスイーツの原料であるカボチャでプリンを、また、アヤムラサキは色鮮やかなモンブランクリームに仕上げました。

子どもたちは、プリンの上にモンブランクリームを贅沢に使いお菓子をトッピングしてボリューム満点のパフェを完成させ、ひと足早いハロウィンを楽しみました。

グリーン大阪では9月26日、「平成29年度JAグリーン大阪農業塾(担い手サポートスクール)」が最終の講義を終え、受講生へ修了証を授与しました。

この農業塾は、農産物直売所「フレッシュ・クラブ」や支店での朝市への出荷を目指す新規就農者・定年帰農者・農業後継予定者を対象に、4月25日に開講。野菜づくりの基礎を学習することを目的に、JA大阪中央会より講師を招き、毎月1回、全6回に渡って講義を行いました。塾には、20歳代から70歳代までの幅広い年代層で女性4名を含む18名が参加。土づくり、病害虫の防除、苗づくり、農業の知識などについて講義を受けたほか、本店農地エリアの「心耕塾」では野菜苗づくりの実習も行い、出荷に向けて知識を深めました。

三日月大造滋賀県知事が、9月1日、グリーン近江大中の湖支店を訪れ、県農協青壮年部協議会の代表者7人と意見を交わしました。この取り組みは「こんにちは!三日月です」と題して、知事自らが県内各地を訪れ、県民と共に未来を考えていくことを目的に続けているもので、今回で42回目となります。

同協議会代表からは、農事組合法人への支援、次世代対策、環境こだわり農産物の販路確立やブランドとしての差別化等、多くの意見や要望が出ました。

これに対し三日月知事は「県として環境こだわり農産物をどうすすめていくのかを今一度考え、農家と消費者が共感し合える案を打ち出すと共に、普及指導員の育成もすすめていきたい」と回答しました。

女性カレッジ

しゃもじ型で全身運動

JA女性カレッジは10月11日、篠ノ井のグリーンパレスで「パドル体操」に挑戦しました。受講生34人がしゃもじ型の「パドル」を使い、体を動かしました。



「パドル」で全身を動かしてリフレッシュ

女性部

取り組みを寸劇で披露

女性部本会は10月18日、JA長野県女性協議会主催の「JA長野県女性のつどい」に参加しました。会議では「仲間づくり」をテーマにした「寸劇」を発表しました。



堂々と劇を披露した女性部員

女性部

スポーツの秋楽しんで

女性部川中島町総支部は10月26日、「マレットゴルフ大会」を開きました。長雨続きの中、この日は久しぶりの好天。秋晴れの空の下、プレーや会話を楽しみ、交流を深めていました。



チップイン狙って真剣勝負

講話

**グリーンカフェ クローズアップ**

グリーンカフェ(川中島)では、JA厚生連病院の健康講話を開催しています。

**【ストレッチ体操に挑戦】**

講師：南長野医療センター篠ノ井総合病院 リハビリテーション課 理学療法士

高齢になると活動量の低下から身体の柔軟性が低下し、ケガをしやすくなります。身体をゆっくり動かす「ストレッチ体操」を日常生活に取り入れることで、柔軟性の維持向上、全身の血行促進、そして心身のリラックスにもつながります。

**今月のポイント****日常生活でのケガ予防にむけて入浴後のストレッチ体操を取り入れよう**

ストレッチ体操は取り入れるタイミングにより効果に違いがあります。

- ・運動前…筋肉を温め動きやすくする
- ・就寝前…リラックス、疲労回復
- ・運動後…運動の疲れを残さない
- ・入浴後…ダイエット、柔軟性の向上
- ・起床時…目覚め、動く準備
- ・凝りや筋肉、関節に違和感があるとき→筋肉の張りの緩和

体をやわらかくし、ケガ予防につなげるためには、入浴後が効果的です。

**ストレッチ体操の注意点**

- ・体を温め、リラックスしてから行うこと
- ・1つの動作につき、15秒～60秒かけてゆっくり動かすこと
- ・息を止めずに、息を吐きながら行うこと

**参加しよう!****直接各会場にお越しください!****グリーンカフェ 川中島**

日時 毎週火曜日 10時～12時

場所 コミュニティプラザ川中島

参加費 100円

企画(10時～11時)

11月	14日	寸劇で交通安全を学ぼう
	21日	薬の飲み方知っていますか?
	28日	川中島昔の話
12月	5日	楽しい書道

**グリーンカフェ 若穂**

日時 12月13日(水)10時～12時

場所 長野市保科温泉・若穂いこいの家  
※入口にてお声がけください

内容 墨坂民謡会と一緒にうたおう

参加費 100円(入浴料別)

グリーンカフェに関するお問い合わせ  
生活部生活福祉課 tel.293-2061

相談

**ボイス クローズアップ**

JAに寄せられたお声にお答えします!

**定年後就農を考えているが、定年帰農者向けにJA独自の説明会はあるの?**

JAでは、JA地域内にお住まいの全農業者みなさまを対象に、12月上～下旬にかけて「営農懇談会」を開きます。

懇談会では、JAの農業振興方針をはじめ、次年度の営農計画を立てる上で参考にいただけるような、栽培品目、農業資材の早期予約の説明、また、助成制度についてご案内します。JA支所・地区ごとに全95会場で開催します。組合員のみならず、これから就農をお考えのみならず、若手の農業者のみならずぜひお気軽にご参加ください。

また、個別のご相談も随時お受けしています。JA営農技術員にぜひご相談ください。

**営農懇談会 会場・日時のお問い合わせ**

◆お住まいの地区にあわせて、お問い合わせください。

篠ノ井…JAファーム篠ノ井店	(Tel.299-3311)	信田…信田支所	(Tel.299-2211)
更府…更府支所	(Tel.299-2221)	大岡…大岡支所	(Tel.266-2231)
松代…JAファーム松代店	(Tel.290-6363)	川中島…川中島営農資材センター	(Tel.284-4475)
更北…更北営農資材センター	(Tel.284-1660)	若穂…若穂営農資材センター	(Tel.282-2047)

# ぶんげいらん

神山と名づけし飯綱に雪が降り我がかかり来て尊き如し  
 満月と雲つきぬけて共に行く温泉帰り秋桜咲く  
 小島田 宮林 紀子

名月や昔しを思っておそないにまるいおぼんで餅をささげる  
 大岡 市河 麗子

老いとも忙しく日々野良に出て今日は畑に大掘り  
 大岡 久保田けさみ

露含む朝の畦草刈りゆけば昔懐かしきアカマンマ吹き  
 小島田 斎藤 由明

地球上に何起きしかも解らぬに老いたる我はただひたすら祈るのみ  
 小島田 清水 威子

夕やけやかりがね一家の南下族今宵の宿りはいづこなるらん  
 小島田 高野 茂子

下平 香場 道仁

## 交流 おたより

エバーグリーン読者のみなさまのお声を紹介します

季節は秋ですね。近所の方からりんご、ぶどう、柿といろいろいただきました。ありがたいのですが、一度に頂くと食べるのに忙しい毎日です。(篠ノ井 T.Aさん)  
 ●まさに、産地ならではの贅沢?というか悩む?でしょうか?この際、軟わえるうちにとことん楽しんでしましょ!

先月号のエバーグリーン、アメシロでがっかりしているのは私だけじゃないんですね。誌面に「効果的な薬剤があってご相談ください」とありました。思いきって試してみます。だって亡き夫が植えた木々ですから…。おいしい柿の実を仏壇に供えられるように。なんだか明るい気持ちになりました。(青木島 竹内さん)  
 ●旦那様の遺した木々を守るお力になれば幸いです。どうか、元気を出してくださいね!

知人ができなくなった田んぼを借り、夫婦二人で農作業をはじめ6年目。今年も無事収穫を終え、遠くに嫁いだ娘達に新米を届けるのが楽しみで、毎年収穫が多いとか少ないとか言いながらもこの時期が大好きです。(川中島 龍井さん)  
 ●農作業お疲れ様でした。まるで二人の様子が目に見えそうです。お二人の愛情に対する喜びの音が届くのはもうすぐでしょうか?

果物が大好きで、なんといっても地元のも物が味もよく安心して食べれるので頻りにJAさんに通います。りんご「シナノドルチェ」がおいしかった。今は秋映、ぶどうも〜!果物の豊富さに幸せ!大満足!!(川中島 大久保さん)  
 ●まだまだおいしい農産物の出荷が続きますので、たくさん味わってくださいね!食欲の秋を存分に楽しみましょ!

「やさいづくりのワンポイント」毎月楽しみに見えています。家庭菜園に役立っています。ただ害虫に困っています。先日キャベツを見てみたら葉が虫食いだらけでした。アアアなかなうまくいきません。(? ファンサンさん)  
 ●営業部で個別にご相談いただけるほか、JAファーム店には、害虫に効く薬剤を調べる事ができる「ルール電子図書館」が備えてありますので、ぜひご利用ください。

院内をかけて行く先検査結果ききとて女婿する今  
 耳遠くなったたしなと言われれば気も遠くなりしと返し分れ来  
 上布施 穂苺 勳子

勳章に縁ないくらし豆を煮る  
 黒姫のコスモス揺れて秋を知る  
 音を立て「キャベツ」切る母の味  
 託されて命愛しい囁きの声  
 ゆっくりと時を流していく短鐘  
 酒煙草断ち十年の古帯夜長  
 神無月出雲の国に神集う  
 涙をば嬉し悲しみ使い分け

唐 西 青 今 大 真 内 小 上  
 白 条 木 井 岡 島 堀 島 田 布  
 五十 中 水 井 原 久 内 松 穂  
 嵐 西 木 井 原 久 内 松 穂  
 立 教 島 井 原 久 内 松 穂  
 男 教 島 井 原 久 内 松 穂

## クロスワード

クロスワードの正解者の中から抽選で5名の方にJAまごころ商品券をプレゼント!



### ヨコのカギ

- ① ギンナンがなる木
- ② 分け合うこと。ルーム○○○
- ③ 東を向いたときに左手にある方向
- ④ 平均より体格がコンパクト
- ⑤ 目玉焼きの目玉になります
- ⑥ ○○○○に簡単な問題を解いた
- ⑦ 自転車を使って行う公営競技
- ⑧ 生まれ育った土地のこと
- ⑨ 運命の赤い糸が結ばれているかも
- ⑩ 後醍醐天皇は鎌倉幕府の○○○をもくろみました
- ⑪ 海外旅行で脚財不足になる一因
- ⑫ 漢数字の大字だと、1は「壹」、3は「参」、○○は「陸」

### タテのカギ

- ① きこの鞋の一番下の部分
- ② 数え年70歳の祝い
- ③ 三人寄れば女殊(もんじゅ)の○○
- ④ 雄ライオンの隣の隣りに生えます
- ⑤ 東の空が白んできます
- ⑥ 怒ったときは立て、寛情したときはくります
- ⑦ 自宅へと帰る満のこと
- ⑧ たたいたりもんだりしてほくすことも
- ⑨ 五輪では3位までに入るともらえます
- ⑩ 美術館の中を○○○○に従って進んだ
- ⑪ 坂本龍馬の出身藩
- ⑫ 古びたぐに生じること
- ⑬ あることに期した人のこと

※レイアウトの都合上、回答欄が小さく、ご不便をおかけしております。何とぞ御容赦いただきますようお願い申し上げます。

元月号の答え	マ	ツ	ム	シ	キ	ネ
A	ア	ゲ	カ	カイ	キ	
B	キ	ワ	タ	リ	ド	リ
C	マ	シ	ゼ	ン	コ	コ
D	マ	キ	ウ	イ	カイ	バ
E	リ	イ	マ	ツ	ブ	ア

9月号の当選者  
 ○北村美奈さん ○五明和子さん  
 ○峯村由紀子さん ○赤石秀子さん  
 ○酒井つね子さん (応募総数50名)

①クイズの答え  
 ②氏名(ペンネーム)  
 〒住所  
 年齢  
 性別  
 電話番号  
 ③JA・店舗へのご連絡ご希望日曜日のみご応募ください。ご記入ください。はたしよコーナー掲載させていただきます(電話番号が明記済み)

388-8511  
 JAグリーン編集部  
 クロスワード募集係  
 宛

### 応募ハガキの記入方法

※応募に際して記入いただいた個人情報、本誌編集および当選商品発送以外には使用しません。●応募締切:11月30日(木)

●投稿者の個人情報は適切に管理し、JAだよりの文芸掲載に利用させていただきます。  
 ●応募は「1人1作品」でお願いたします。  
 ●作品はご本名にて掲載いたします。  
 ●宛先 〒388-8511 長野市篠ノ井布野高田961-2 JAグリーン長野 ぶんげいらん係  
 ●応募締切:11月20日(月)

りんごづくりのワンポイント **11月** 今月はふじ等の収穫と元肥の施用についてお伝えします**実践① サンふじの収穫作業**

・11月上中旬は、収穫作業の最盛期。今年は平年に比べて着色は良好。

- ① 食味…生産者自身が「おいしい」と感じる味がしっかりのっているもの。
- ② 外観…地色の青味が抜けているもの。多少着色が悪くても、地色の青味が抜けていれば早めに出荷すること。

※12月に入ると、急激な気温の低下により果実が凍ってしまうことがある。11月中には収穫を終えることを前提に、作業をすすめることが重要。

収穫作業の中かと思いますが、同時に来期の準備も行いましょう!



今月の担当  
営農指導員  
松沢 一彦

**実践② 元肥の施用**

11月中に、「元肥」を施す。これは次年度(翌春)に、枝や葉、花芽の成長を促すために行う。そのため、ゆっくりと長く効く緩効性の肥料を選ぶ。下記のりんごの施肥基準を参考に施用すること。

【目標収量 4,000kg・10 アールあたり】

品種	施用時期	肥料名	施用量
ふじ	11月下旬	グリーン長野果樹専用有機入り72	2袋
		果樹の力	2袋
つがる・中生種	4月下旬	プレシヤス有機	2袋
	収穫後	プレシヤス有機	1袋
	11月下旬	グリーン長野果樹専用有機入り72	3袋
		果樹の力	2袋

注意1. JAの施肥基準は10アールあたり収量4,000kgを想定した施用基準となっているため、自圃の土壌条件・樹勢・樹齢等により増減して施用すること

注意2. 生育初期(開葉期～6月まで)に窒素を吸収させ、新梢・果実・葉の伸長を促し、7月以降の遅効性を防ぐためにも11月中に施用すること

**実践③ せん定におけた目印付け**

- ・収穫後、木に葉のあるうちに園地を見回り、切除が必要な枝に印をつけておくとせん定が楽になる。
- <印をつける枝の目安>
- ・管理作業の邪魔になった枝
- ・重なっていて日当たりの悪い枝
- ・農薬の付着が悪い枝 など

**肥料のご注文・購入は**

JAファーム篠ノ井店・JAファーム松代店  
または、各営農資材センターへ

**8月盆向け「コギク」新規栽培希望者向け説明会開催**

30年度8月盆の出荷に向け、「コギク」の新規栽培者を募集しています。栽培の特徴や方法などの説明会を開催します。ご希望の方はぜひ説明会にご参加ください。また、希望にあわせ、他品目のご相談もお受けいたします。

**栽培の特徴**

露地栽培ですので、初期投資が少なくすみ、初心者の方でも取り組みやすい品目です。

(目標:10アールあたり…3万本,1本あたり30円)

量販店(スーパー、ホームセンター)の需要向けとして、加工しやすい草丈・太さの小菊生産を目的としています。苗づくりを省力化し秋(9月)に定植する栽培します。売り先に対して大幅に供給量が足りていない状況です。春定植も可能ですが苗の購入が必要となります。(苗代の助成処置あり)

**説明会日程**

日 時	集合場所
11月27日(月) 14:00~	JA共和支所集合(移動:共和地区園地にて)
11月30日(木) 14:00~	若穂営農資材センター (移動:川田地区園地にて)
12月 4日(月) 14:00~	福祉相談センター(旧清野支所) (移動:松代地区園地にて)
12月13日(水) 14:00~	東部青果物流通センター砂利駐車場 (移動:川中島地区園地にて)

※それぞれ秋定植の園地をご案内いたします。雨天の場合は集合場所で開催します。

お問い合わせ・申込み 営農部 担当塩野・柴田 tel.292-0930

**29年度産 米の概算金について**

29年度産米の概算払いの単価が決定しました。

下記の表の確認をお願いいたします。

**【概算金】**

品種	等級	単価(30kgごと)
コシヒカリA 整粒歩合75%以上	1等	6,176円
	2等	5,936円
コシヒカリA 整粒歩合75%未満	1等	5,666円
	2等	5,156円
あきたこまち	1等	5,936円
	2等	5,426円
風さやか	1等	5,936円
	2等	5,426円

このほかの品種単価につきましては、お問い合わせください。

お問い合わせ 営農部  
tel.292-0930

**農業機械センター  
土・日・祝日休業について**

農業機械センターは、11月から2月末までの土・日・祝日につきましては、休業となります。平日(8:30~17:10)のご利用をお願いいたします。



**確認① 土壌診断の必要性**

作物は、土壌にはった根から水分や養分を、葉から光と空気を吸収し、成長する。ただ、土壌が持つ養分バランス(化学性)が悪化すると、作物は土壌から必要な養分を吸収できなくなり、やがて作物の葉や茎、子実、そして根にも栄養障害が現れる。日頃から作物の生育状態をよく観察することはもちろん、土壌も人間のように、定期的に健康診断(土壌分析)を行い、良好な状態に保たれているかを確認することが重要。  
また、土壌を分析し、必要な肥料を必要量だけ施用できるなど、コスト削減もできる。

農作物を毎年安定生産するためには、土壌分析を行い、土壌条件を把握したうえで土づくりと施肥をすることが大切です!



今月の担当  
宮農指導員  
高澤 繁男

**確認② 土壌診断の適期**

土壌診断は、作付け前までに行くと、土壌中に蓄積した養分を正確に把握でき、土壌管理、肥培管理につながる。また、生育中に行くと、作物の生育に異常が生じたときの原因究明になる。

土壌診断は、結果が出るまでに数週間かかる。今作で減った養分や土壌中の養分バランスを確認し、次期作に必要な養分を補うためには、秋野菜の収穫したのち枯葉等作物を片付け、土壌をしっかりと耕うん整備した後、12月頃までに土壌を採取し、分析すると良い。

**確認③ 土壌分析診断の項目**

土壌診断には、①土壌養分の含量を分析する化学診断 ②硬さや水はけなどの物理的な性質を分析する物理性診断などがあり、①の化学性診断が一般的。

【主な分析項目】

- pH 土壌改良の大きな指標。土壌養分の溶解、微生物の活性などに影響し、通常は弱酸性から中性が最適条件
- EC 土壌に残存する窒素との相関が高く、作付け前の元肥の加減や追肥の目安に活用できる
- 石灰 酸性土壌の中和とともに、作物体内を中性に保つ働きがある
- 舌土 葉緑素の構成成分であり、作物には必要不可欠な養分
- 加里 植物の体内でデンプンから糖への移行やタンパク合成など、実の充実に関係する
- リン酸 根や葉の先端、子実など生育の盛んな部位、また、特に根の活用を促す

**実践 土壌の採取**

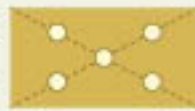
土壌診断に用いる土壌のサンプル採取は、非常に重要な作業。いくら高精度の機器で分析してもサンプルの良し悪しで正確な分析結果につながらないことがある。手間のかかる作業だが、採取位置等、十分配慮し行う。

**1 採取時期**

確認②を参考にするとともに、施肥後の採取を避けて、施肥前に採取すること。

**2 採取場所**

調べようとするほ場内の生育状況を見て代表となる地点を決め、対角線上に5カ所から採取する。  
作物が生育異常をきたしている場合は、正常な生育をしている土と異常なものとを区別して採取する。

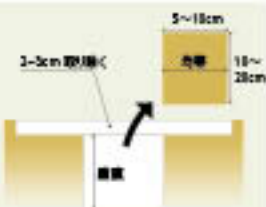


**3 採取方法**

表土2~3cmを取り除き、その下の深さ10cm~20cmの土壌を採取する。

採取するときは、種力垂直・均等に採り取る。

1回の検査に必要な土の量は300g以上。1カ所につき100g程度採取する。



**4 採取後の処理**

採取した土は、新聞紙などの上に広げて、5カ所分をよく混ぜ合わせる。混ぜたら、風通しの良い日陰で1週間ほど乾燥させる。乾燥後、ふるいでふるって土を細かくする。

<注意> 湿り気がある土、細かくしていない土は検査ができないので注意する。

★ふるいがない場合は、JA流通センター・共選所の備品があるので、JAまでご連絡を。



**5 提出・結果**

提出は、お近くの各営農資材センター・営農技術員まで。検査結果は診断書を通ずる。

★診断結果について、ご不明な点は、営農技術員にお気軽にご相談ください。

**参考 土壌分析診断価格(H29年)**

<p>畑地Aコース (JA全農長野分析) 8項目分析 1,200円(税込み)</p>	<p>畑地Bコース (JA全農長野分析) 16項目分析 3,400円(税込み)</p>	<p>畑地Cコース (JA全農長野分析) 11項目分析 2,000円(税込み)</p>	<p>土壌分析診断の申込み・ 詳細等のお問い合わせ 営農部 tel.292-0930 または、営農技術員・各営農資材センターへ</p>
--	---	---	---

## ご来場ください!秋の農産物まつりのご案内

農作物の収穫最盛期にあわせて、JA各流通センター、A・コープ店では毎年恒例の「農産物まつり」を開きます。

また、JAの特色ある企画が詰まった「グリーンフェスティバル2017」もいよいよ今月開催!みなさまのお越しをお待ちしております!


 **ふじまつり**

会場	開催日	開催時間	住所 (TEL)
若穂果実流通センター	11月23日(木)	9:00~16:00	若穂川田240-1 (Tel.282-2002)
西部青果物流通センター	11月25日(土)	9:00~15:00	篠ノ井石川428 (Tel.293-4668)
	26日(日)	9:00~12:00	
真島フルーツセンター	11月25日(土)	9:00~16:00	真島町 真島 1451-1 (Tel.285-3240)
	26日(日)	9:00~14:00	
信更果実流通センター	11月26日(日)	9:00~14:00	信更町 赤田 681-1 (Tel.299-2617)

## グリーンフェスティバル2017

会場	開催日	開催時間	住所
南長野運動公園	11月18日(土)	9:00~16:00	篠ノ井東福寺 320
	19日(日)	9:00~15:00	

 **長芋まつり**

会場 (TEL)	松代農業総合センター (Tel.278-9595)
期間	開催時間
11月11日(土)~ 12月25日(日)	平日9:00~15:30 土日祝9:00~15:30
イベントデー	11月23日(木)9:00~15:30

## 収穫祭

会場 (TEL)	A・コープファーマーズ南長野店 (Tel.214-8877)
開催日	店舗営業時間
11月25日(土)26日(日)	9:00~20:00 (店頭販売16:00まで)

各会場とも、駐車場の混雑が予想されます。係員の誘導に従い、駐車をお願いいたします。

## 年末年始の準備は JAで!

JAでは、年末年始のご家族団らんにはピッタリのお得な食材のご予約を受け付けております!

## たらばがに(ロシア産)と本ズワイガニ(カナダ産)

内容量:たらばがに900g(1肩分)  
本ズワイガニ800g(1尾)  
価格:11,800円(宅配送料・税込)  
お届け期間:12月21日(木)~29日(金)  
宅配便(冷蔵)のお届けとなります。  
注文期限:12月1日(金)



写真はイメージです

## 長野県産もち米100% 生切り餅

内容量:1箱2kg(1kg/パック×2袋)  
価格:1,380円(税込)  
お届け期間:12月上旬より随時  
注文期限:12月1日(金)



写真はイメージです

他にも  
取扱多数!

- ・お歳暮「北の美味しんぼ便り」
- ・みかん
- ・たこ
- ・味付け数の子

お問い合わせ  
生活部 暮らしのセンター tel.293-1845  
または 各支所

組合員健康企画第5弾  
パドル体操で健康めざそう!

今回の組合員健康企画は、JA女性カレッジでも「大好評」だった「パドル体操」に挑戦します。「パドル」とは、長さ60cmの「しゃもじ型」の健康器具です。



音楽にあわせてパドルを振り、楽しみながら体をほぐし、リフレッシュしましょう!

日時:12月5日(火) 13:30~15:30  
場所:グリーンパレス3階  
定員:40名  
参加料:無料  
持ち物:タオル・飲料  
(運動のできる服装でご参加ください)  
申込み:お電話にてお申込みください。  
後日、案内通知を送付いたします。  
締切:11月24日(金)

## 組合員健康企画とは

組合員のみなさまの健康増進を目的に、月に1回健康に関する講座を開いています。

お問い合わせ・申込み  
生活部生活福祉課 tel.293-2061

今月の  
イチオン



## JAグリーン長野謝恩旅行 - 台湾満喫4日間の旅

JAは、組合員・地域のみなさまのご愛顧に感謝し、謝恩旅行を開催します。今年度は、今人気の「台湾満喫4日間の旅」です。

ぜひみなさまのご参加をお待ちしております。

第1班 催行日:平成30年 1月17日(水)~20日(土) 対象支所:篠ノ井、塩崎、川柳、信里、共和、篠ノ井東、信田、更府、大岡、若穂、綿内	第2班 催行日:平成30年 1月24日(水)~27日(土) 対象支所:松代、松代東、寺尾、中津、御厨、川中島、更北、青木島、真島
---	---

募集人員:各班35名(最少催行人員25名) 旅行代金:129,000円(2名1室利用)  
募集締切:11月30日(木)

詳しくは旅行センターまでお問い合わせください。

お問い合わせ・申込み 旅行センター tel.293-5963 または各支所



## 福呼ぶ準備はお早めに! 12月1日スタート!福ダルマ貯金

毎年恒例の「福ダルマ貯金」の季節が近づいてきました。

今年は例年より早い12月1日よりお取扱いをスタート!

ご一家のご繁栄をお約束する七転八起、縁起の良い「福ダルマ」と一緒に、干支の貯金箱もプレゼント。福呼ぶ準備はJAでお早めどうぞ!



取扱期間:12月1日(金)~平成30年1月4日(木)正午まで  
お預け入れ金額・期間:

定期貯金25万円以上・1年以上  
特典:福ダルマ・JAオリジナル貯金箱

お問い合わせ 各支所

## 家族で見ても! 土曜はこれダネッ!出演決定

JAでは、「サンふじ」の出荷最盛期にあわせ、**全日本これダネッ!** テレビ番組に出演しPRします。ぜひみなさまでご覧ください。

番組名:土曜はこれダネッ!(NBS 長野放送)  
放送日:11月18日(土)  
時間:18:00~18:54(生放送番組内)  
出演者:りんご部会信更支部

## “家計簿”“わたしノート”付き! 家の光のご注文はJAへ

くらしに役立つ家庭雑誌「家の光」。12月号は、大好評の付録付きです。家計簿付き12月号購読料:1,008円

お問い合わせ 各支所



JA  
の  
動き

### 【理事会】10月26日

- (1)期中決算監事監査報告について
- (2)宮農懇談会ならびに地区懇談会の開催について
- (3)農業開発事業について
- (4)グリーンフェスティバル2017について

### 【担当理事会】10月20日

- 総務・金融
- (1)9月末事業現況について
  - (2)宮農懇談会ならびに地区懇談会の開催について
  - (3)グリーンフェスティバル2017について
- 生産・経済
- (1)9月末事業現況について
  - (2)宮農懇談会ならびに地区懇談会の開催について
  - (3)農業開発事業について
  - (4)グリーンフェスティバル2017について

### 【監事会】10月23日

- (1)平成29年度期中決算監事監査報告について
- (2)その他

台風21号による被災農業者に対する支援について  
10月23日未明に県内に接近した台風21号により被害を受けられましたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。  
JAでは、みなさまのご相談を受け付けております。

### 【コンプライアンス(法令等遵守)への取り組み]

- コンプライアンス委員会幹事会 9月25日
- (1)コンプライアンス・マニュアルの一部改定について
  - (2)平成29年度コンプライアンス・プログラムの実施状況について(3~8月)
  - (3)自主検査の検査報告について(3~8月)
  - (4)相談・苦情等対応状況について(3~8月)
  - (5)連携職場離脱実施報告について(3~8月)
  - (6)相談・苦情等対応状況について(3~8月)
  - (7)事務ミス等対応状況について(3~8月)
  - (8)反社会的勢力(CCS)認定結果(定期報告・速報)について
- 第12回経営学習会 9月26日
- (1)労働と税・社会保障
  - (2)コンプライアンス案件(事例)について
- 経営会議 10月18日
- (1)内部統制確立プログラム(9月)の進捗状況並びに自主検査の取組結果について報告
- 第8回リスク対応会議 10月23日
- (1)内部統制確立プログラムH29.9月の進捗状況について
  - (2)自主検査(不祥事未然防止のためのチェックリスト)H29.9月の実施状況について
  - (3)課内会議H29.9月の実施状況について

## 長芋の落とし汁



### 【材料】

長芋…………… 100g  
 むきえび…………… 8尾  
 ホウレンソウ・ダイコン …… 各100g  
 ニンジン・エリンギ …… 各50g  
 だし汁…………… 4カップ

A 黒炒りごま…………… 大さじ2分の1  
 片栗粉…………… 大3  
 塩…………… 少々  
 酒…………… 大さじ2  
 B しょうゆ・みりん …… 各大さじ1  
 塩…………… 小さじ2分の1

### 【下準備】

・ホウレンソウはゆでて、水気を切り、3cm長に切る  
 ・ダイコン、ニンジンは5mmの厚さの短冊切りにする  
 ・エリンギは縦半分に切り、ダイコン等と同じ大きさに切る

### 【作り方】

① 長芋は皮をむき、おろし金ですりおろし、**①**を混ぜる  
 ② 鍋にだし汁と下準備したダイコン、ニンジン、エリンギを入れて火にかけ、やわらかくなるまで火を通す。  
 ③ 水で濡らした小さめのスプーンで**①**をすくって入れ、浮いてきたら1~2分煮て、えびと回を加える。最後にホウレンソウを加え、ひと煮立ちさせたらできあがり。

女性部  
 更北総支部  
 稲屋加工グループの  
 みなさん



### 【お料理メモ】

🍴 長芋のちょっと変わったお料理をご提案します  
 🍴 長芋が煮崩れないように火を弱めて入れることがポイントです  
 🍴 召し上がるときには七味唐辛子を振るとまた違った味わいで楽しめますよ



JA発行/グリーン長野県産物販売所・長野市篠ノ井市野田961-2 TEL026(283)2000(代) 印刷/PO印刷(株)



古紙配合率70%以上の再生紙を使用しています

葬儀に関することなら365日24時間体制で対応!

夜間・休日事故発生! ※土・日・休日(終日) ※受付時間/午後5時~午前9時

JA虹のホール篠ノ井  
☎299-7070

JA虹のホール稲屋  
☎283-2048

JA虹のホール松代  
☎278-8644

JA虹のホールまめじま  
☎267-0747

☎0120-258-931